

2010年11月期 第2四半期
決算報告

2010年7月23日
アルテック株式会社

1. 当社グループ 事業セグメントの説明	P.3
2. 2010年11月期 第2四半期決算概要	P.4
2. 営業利益の増減要因	P.5
3. セグメント別の業績	P.6
4. 四半期別の業績	P.7
5. BS・CFの状況	P.8
6. 2010年11月期 通期計画	P.9

当社グループ 事業セグメントの説明



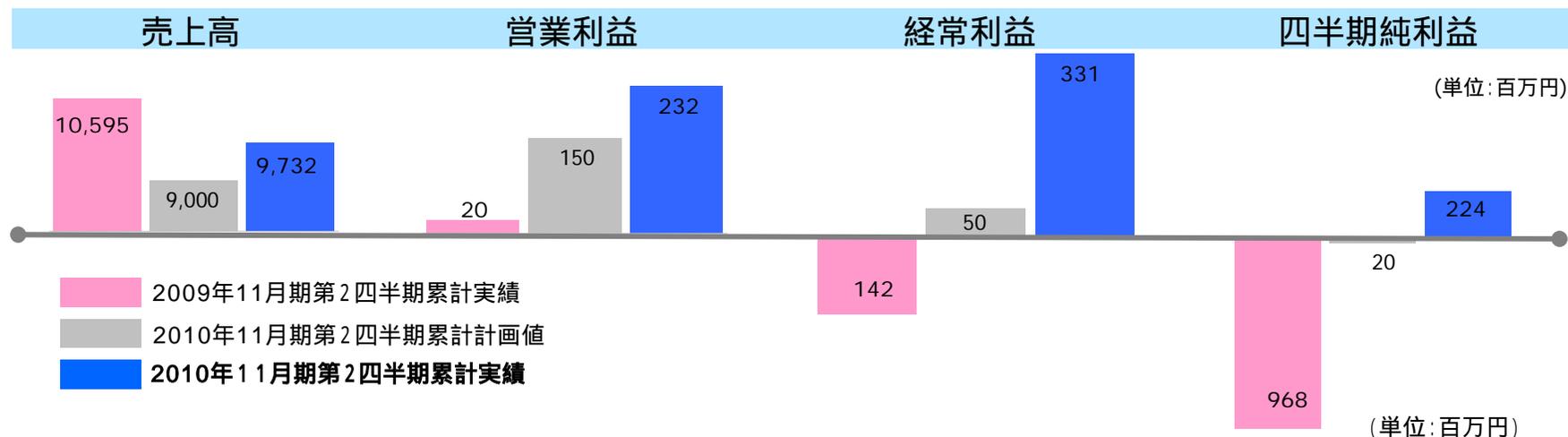
事業区分	分野	該当する単体事業本部および売上高10億円以上の連結子会社((連)と表記)	主な取扱商品
卸売事業	産業機械・機器分野	デジタルソリューション事業本部 インダストリアルソリューション事業本部 パッケージソリューション事業本部 リサイクルソリューション事業本部 海外事業本部	ペットボトルブロー成形機、無菌充填機、 プリフォーム成形機、パレット製造ライン、 グラビア印刷機、フレキソ印刷機、DVD・BD検査装置、 食品機械、医薬品異物検査装置、再生処理機械、 各種機械エンジニアリング・保守サービス
	産業資材分野	リサイクルソリューション事業本部	各種合成樹脂原料、廃プラスチック
	メディア パッケージ分野	パッケージソリューション事業本部	BDケース、DVDケース
	その他の分野	デジタルソリューション事業本部 リサイクルソリューション事業本部	情報処理システム、リサイクルパレット
製造事業	食品・飲料容器 分野	(連)愛而泰可新材料(中国/蘇州) (連)愛而泰可新材料(中国/広州) (連)PT. ALTECH(インドネシア)	ペットボトル用プリフォーム、ペットボトル、 プラスチックキャップ
	その他の分野	(連)アルパレット	容器包装リサイクルサービス

海外事業本部は、主に国内顧客に対するプリフォームとプリフォーム成形機の卸売事業を行っています。
新セグメント会計への対応を踏まえ、当社グループは2011年11月期より、取扱商品分野をキーとした新事業区分に変更する予定です。

2010年11月期 第2四半期決算概要

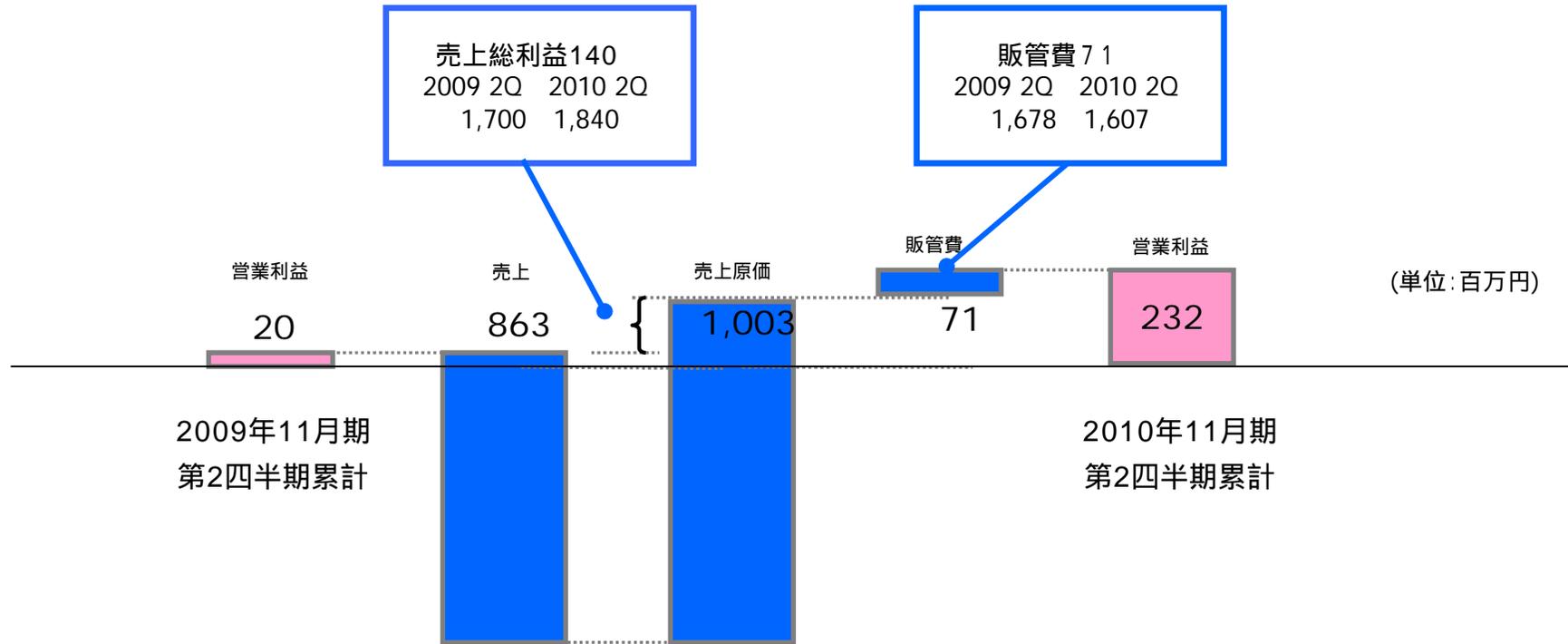
□ 売上高は、前年同期比では8.1%減

卸売事業は景気低迷の影響を受け厳しい状況。一方、製造事業は中国・インドネシア共に堅調に推移。



	2009年11月期 第2四半期累計		2010年11月期 第2四半期累計		前年同四半期増減	
	実績	構成比 (%)	実績	構成比 (%)	差異	率 (%)
売上高	10,595	(100.0)	9,732	(100.0)	863	8.1
売上原価	8,895	(84.0)	7,892	(81.0)	1,003	11.3
売上総利益	1,699	(16.0)	1,840	(18.9)	141	+8.3
販管費及び一般管理費	1,678	(15.8)	1,607	(16.5)	71	4.2
営業利益	20	(0.2)	232	(2.4)	212	+1,014.5
経常利益(は損失)	142	(1.3)	331	(3.4)	473	
四半期純利益(は損失)	968	(9.1)	224	(2.3)	1,193	

営業利益の増減要因



- ・売上高が863百万円減少の一方で、売上総利益140百万円増加の要因
 - 製造事業において、プリフォームの販売数量がインドネシアと中国で増加したこと、中国では一部進料加工から来料加工への販売形態の変更があったこと、また国内ではリサイクルパレットの販売数量が増加したことにより、売上利益率が上昇した。
- ・販管費71百万円減少の要因
 - 賃借料等固定費を中心に削減

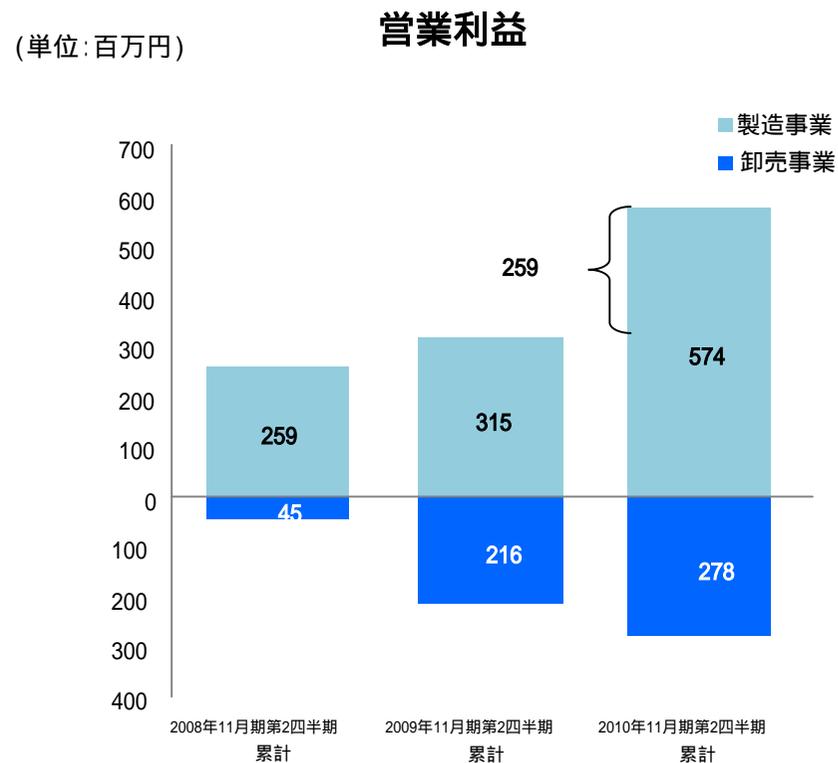
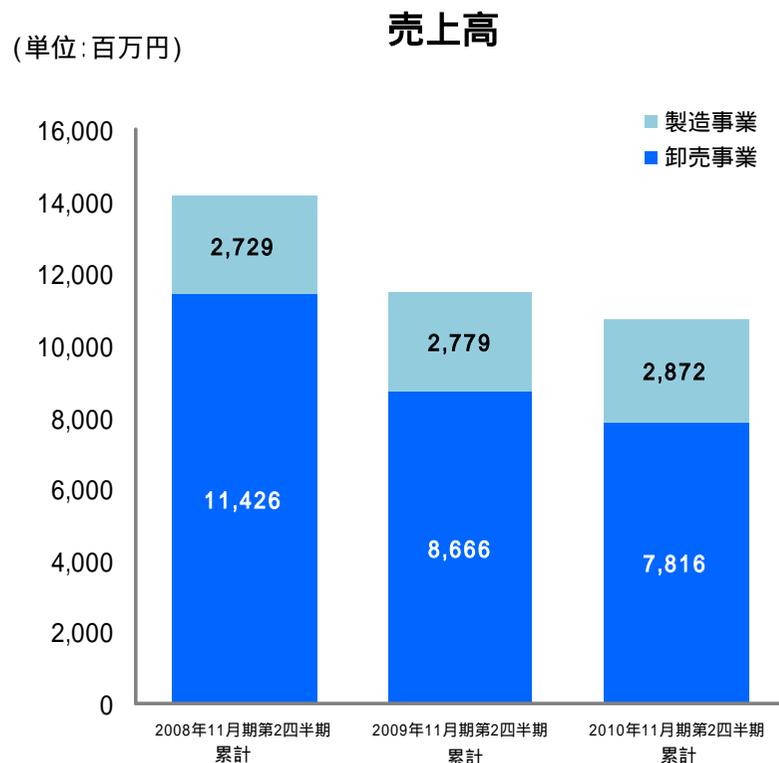
セグメント別の業績

□ 売上高

製造事業は、プリフォームの売上高が、インドネシアで増加するも、中国で一部進料加工から来料加工への変更に伴う減少があり増加幅は小さい。卸売事業は、国内の需要の回復が鈍く減少した。

□ 営業利益

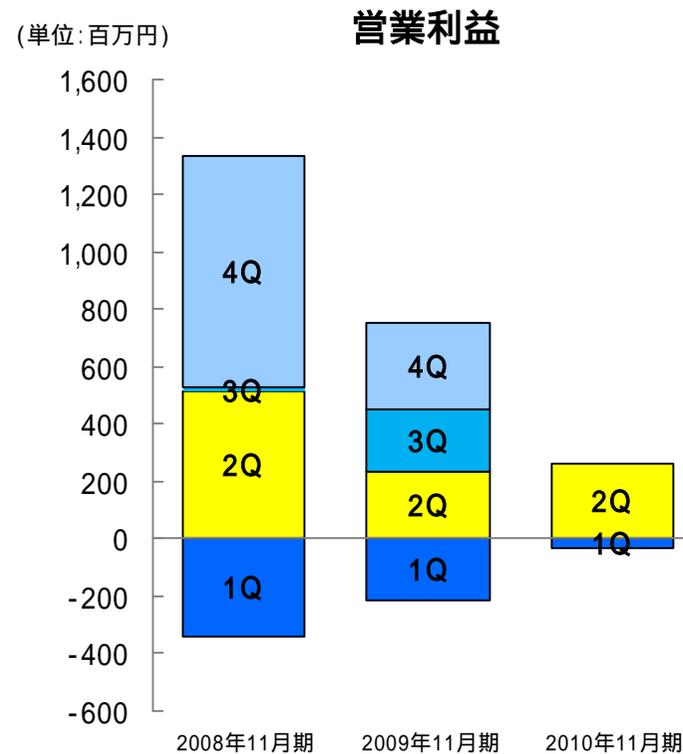
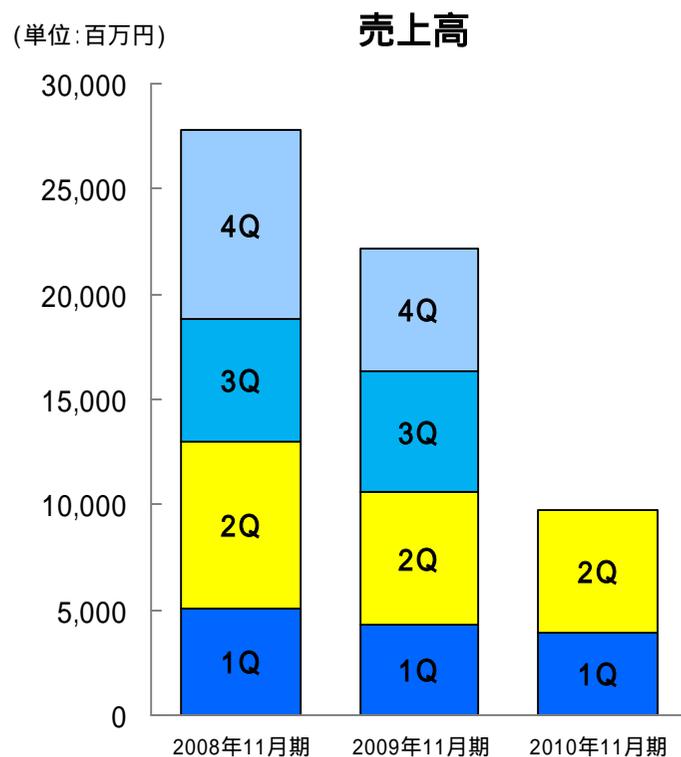
製造事業はプリフォーム販売の伸びとリサイクルパレットの販売好調により前年度より259百万円増加。一方、卸売事業は売上高減少に伴い営業利益も減少。



注:上記売上高および営業利益の数値は、連結消去前のものを使用しております。

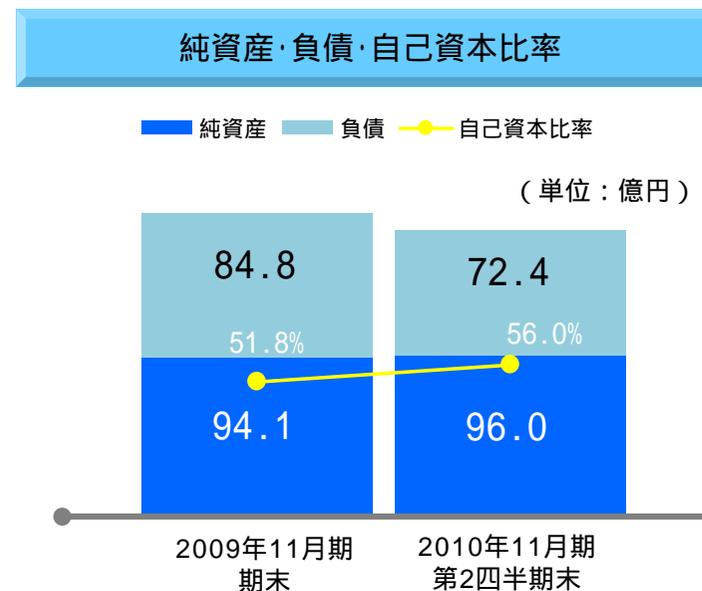
四半期別の業績

- 売上高
製造事業は堅調に推移するも卸売事業の減少により第1・第2四半期ともに微減
- 営業利益
第1・第2四半期ともに前年同四半期に比べて回復



BS・CFの状況

財務状況		2010年11月期 第2四半期末	
資産 168.4 億円	72.4 億円	負債	
	96.0 億円	純資産	



キャッシュフロー	2009年 11月期 第2四半期 累計	2010年 11月期 第2四半期 累計
営業CF	98	250
投資CF	536	161
フリーCF	438	88
財務CF	424	397

(単位：百万円)

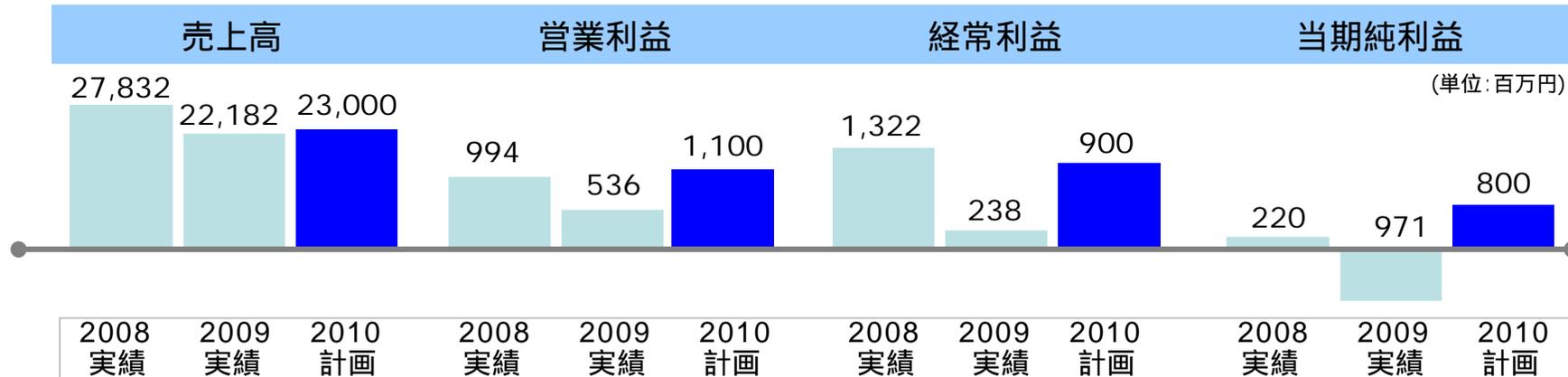
フリーCF = 営業CF + 投資CF

主な資金の増減要因

・ 税金等調整前四半期純利益	323 百万円
・ 仕入債務の減少	782 百万円
・ 売上債権の減少	1,058 百万円
・ たな卸資産の増加	285 百万円
・ 設備投資支出	232 百万円
・ 短期借入金の純増加額	155 百万円
・ 長期借入による収入	50 百万円
・ 長期借入金の返済による支出	444 百万円
・ 配当金の支払額	112 百万円

2010年11月期 通期計画

- 連結売上高:230億円
- 連結経常利益:9億円



(単位:百万円)

	2008年11月期		2009年11月期		2010年11月期	
	実績	構成比 (%)	実績	構成比 (%)	計画	前期比 (%)
売上高	27,832	(100.0)	22,182	(100.0)	23,000	+3.7
営業利益	994	(3.6)	536	(2.4)	1,100	+105.0
経常利益	1,322	(4.8)	238	(1.1)	900	+277.5
当期純利益(は損失)	220	(0.8)	971	(4.3)	800	